

# Deformations of degenerate curves on the product of $\mathbb{P}^1$ and $\mathbb{P}^2$

那須 弘和 (京大・数理研)

$V \subset \mathbb{P}^n$  を射影空間に埋め込まれた3次元射影多様体とする.  $V$  上の曲線  $C$  が超平面切断  $S = V \cap H$  ( $H = \mathbb{P}^{n-1}$ ) に含まれるとき  $C$  は退化している (**degenerate**) と云う. 退化曲線は  $V$  上の曲線の中でも特殊であり, いつ非退化曲線に変形するかは基本的な問題である. ここでは  $C$  の  $V$  上での小変形  $C'$  がすべて退化しているとき,  $C$  は安定的に退化している (**stably degenerate**) と云う. [3] では  $V$  が del Pezzo (すなわち  $-K_V = 2H$ ,  $H$  は  $V$  上の豊富因子) の場合に退化曲線  $C$  が stably degenerate であるための十分条件を与えた. 本講演では  $V$  が  $\mathbb{P}^1 \times \mathbb{P}^2$  の  $\mathbb{P}^5$  への Segre 埋め込みの場合に必要な十分条件を与える. このとき非特異な切断  $S$  はスクロール  $\mathbb{F}_1 = \mathbb{P}(\mathcal{O}_{\mathbb{P}^1} \oplus \mathcal{O}_{\mathbb{P}^1}(1))$  と同型になる. 以下では  $V$  上の非特異連結曲線の Hilbert scheme を  $\text{Hilb}^{sc} V$  で表す.

**定理.**  $V \subset \mathbb{P}^5$  を Segre 埋め込み  $\mathbb{P}^1 \times \mathbb{P}^2 \hookrightarrow \mathbb{P}^5$  の像とし,  $S \subset V$  はその非特異超平面切断,  $C \subset S$  をその上の非特異連結曲線とする. このとき次が成り立つ:

(1)  $C$  が stably degenerate であるためには  $\chi(V, \mathcal{I}_C(1)) \geq 1$  が必要かつ十分である.

(2)  $C_0$  と  $f$  を各々  $\mathbb{P}^1$  束  $S \rightarrow \mathbb{P}^1$  の負切断とファイバーとする.

[i] もし整数  $n \geq 5$  に対し  $C \sim n(C_0 + f)$  ならば,  $\text{Hilb}^{sc} V$  は  $[C]$  の近傍で被約でない (*non-reduced*).

[ii] さもなければ  $\text{Hilb}^{sc} V$  は  $[C]$  で非特異である.

良く知られているように  $S \simeq \mathbb{F}_1$  は  $\mathbb{P}^2$  の1点爆発と同型である. 定理により  $C$  が  $n$  次平面曲線 ( $n \geq 5$ ) の引き戻しならば (またそのときに限り),  $C$  は  $V$  上の被障害変形 (**obstructed deformation**) を持つ.  $n = 5$  の場合のこの事実は赤堀氏と難波氏の結果 [1] により既に知られていた. 非特異平面5次曲線  $D \subset \mathbb{P}^2$  に対し, 外点  $p \in \mathbb{P}^2 \setminus D$  からの射影  $\pi_p: D \rightarrow \mathbb{P}^1$  のグラフ  $\Gamma \subset D \times \mathbb{P}^1$  が被障害1位無限小変形を持つことを

我々と異なる方法で示している. 整数対  $(a, b)$  でもって曲線  $C \sim aC_0 + bf$  が stably degenerate である領域と obstructed deformation を持つ半直線は図 1 のようになる.

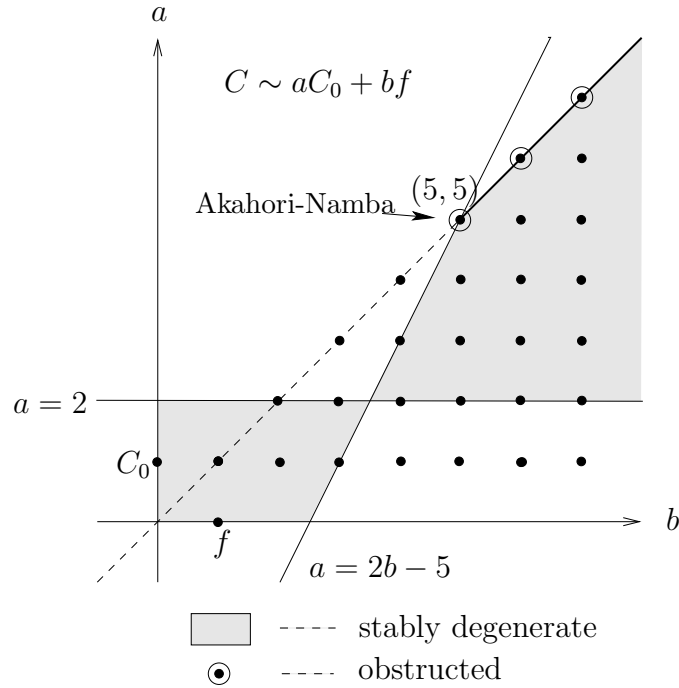


図 1: Stably degenerate curves and obstructed curves

証明は [3] で扱った del Pezzo の場合より幾分易しい. 同様に  $S$  上の第 1 種例外曲線  $C_0$  に着目する.  $(C.C_0)_S \geq 1$  または  $H^1(N_{S/V}|_C) = 0$  の場合には一般論から従う. そうでない場合には  $S$  の全て変形の外に出ようとする  $C$  の 1 位無限小変形が存在するが, [2] の障害性判定定理を適用することにより obstructed であることがわかる.

## 参考文献

- [1] T. Akahori and M. Namba, Examples of obstructed holomorphic maps, *Proc. Japan Acad. Ser.A*, **54** (1978), no. 7, pp.189–191.
- [2] S. Mukai and H. Nasu, Obstructions to deforming curves on a 3-fold, I: A generalization of Mumford's example and an application to Hom schemes, to appear in *J. Algebraic Geom.*, math.AG/0609284 (2006).
- [3] H. Nasu, Obstructions to deforming curves on a 3-fold, II: Deformations of degenerate curves on a del Pezzo 3-fold, math.AG/0609286 (2006).
- [4] H. Nasu, Deformations of degenerate curves on a Segre 3-fold, preprint (2007).